

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設] (令和5年9月度)

対象期間: 令和5年 9月 1日～令和5年9月 30日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	55.03 (トン /月)
汚泥(有機性)	251.36 (トン /月)
廃油	98.11 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	319.21 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	7.75 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	148.16 (トン /月)
廃発泡スチロール	3.90 (トン /月)
紙くず	5.23 (トン /月)
木くず	17.75 (トン /月)
繊維くず	42.34 (トン /月)
動植物性残渣	14.60 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	5.41 (トン /月)
廃酸	0.22 (トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	38.55 (トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	0.00 (トン /月)
焼却灰	0.00 (トン /月)
合計	1,007.62 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	熔融炉内の温度
測定位置	1.2号炉二次燃焼室	1.2号炉バグフィルター	1.2号炉煙道	二次燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

9月11日	-	-	-	-
-------	---	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫酸酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	1号炉煙道				
排ガスの採取日	-	9月21日	9月21日	9月21日	9月21日
測定結果が得られた年月日	-	10月19日	10月19日	10月19日	10月19日
測定結果	-	ND	ND	ND	60ppm
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫酸酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	26.02
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	38.98

熔融スラグ発生量

数量(t)
206.34

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設](令和5年8月度)

対象期間:令和5年8月1日~令和5年8月31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	56.39 (トン /月)
汚泥(有機性)	251.43 (トン /月)
廃油	125.20 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	338.45 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	9.47 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	159.63 (トン /月)
廃発泡スチロール	4.84 (トン /月)
紙くず	7.15 (トン /月)
木くず	20.04 (トン /月)
繊維くず	24.83 (トン /月)
動植物性残渣	11.45 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	0.24 (トン /月)
廃酸	0.00 (トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	22.72 (トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	0.00 (トン /月)
焼却灰	2.80 (トン /月)
合計	1,034.64 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	熔融炉内の温度
測定位置	1.2号炉二次燃焼室	1.2号炉バグフィルター	1.2号炉煙道	二次燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

年月日	年月日			
8月18日	8月29日	-	-	-

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫酸酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫酸酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	16.34
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	26.02

熔融スラグ発生量

数量(t)
0

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設] (令和5年7月度)

対象期間: 令和5年 7月 1日～令和5年7月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	57.05 (トン /月)
汚泥(有機性)	131.55 (トン /月)
廃油	112.24 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	319.60 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	6.70 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	136.72 (トン /月)
廃発泡スチロール	4.10 (トン /月)
紙くず	7.30 (トン /月)
木くず	26.73 (トン /月)
繊維くず	48.43 (トン /月)
動植物性残渣	5.92 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	8.43 (トン /月)
廃酸	0.23 (トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	21.26 (トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	0.00 (トン /月)
焼却灰	0.00 (トン /月)
合計	886.26 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	熔融炉内の温度
測定位置	2号炉二次燃焼室	2号炉バグフィルター	2号炉煙道	二次燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

-	-	-	-	-
---	---	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	2号炉煙道				
排ガスの採取日	7月12日	7月12日	7月12日	7月12日	7月12日
測定結果が得られた年月日	8月21日	8月21日	8月21日	8月21日	8月21日
測定結果	0.032ng-TEQ/m ³ N	10ppm	0.001g/m ³ N	9ppm	61ppm
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	26.29
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	38.38

熔融スラグ発生量

数量(t)
209.45

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設](令和5年6月度)

対象期間:令和5年 6月 1日~令和5年6月 30日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	118.72 (トン /月)
汚泥(有機性)	286.80 (トン /月)
廃油	125.40 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	422.11 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	17.66 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	138.12 (トン /月)
廃発泡スチロール	6.82 (トン /月)
紙くず	12.90 (トン /月)
木くず	49.49 (トン /月)
繊維くず	37.02 (トン /月)
動植物性残渣	13.20 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	10.24 (トン /月)
廃酸	0.00 (トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	21.00 (トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	0.00 (トン /月)
焼却灰	2.43 (トン /月)
合計	1,261.91 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	熔融炉内の温度
測定位置	1号炉二次燃焼室	1号炉バグフィルター	1号炉煙道	二次燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

年月日	濃度	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
6月14日	6月27日	-	-	-

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫酸酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫酸酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	39.05
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	25.87

熔融スラグ発生量

数量(t)
0

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設] (令和5年5月度)

対象期間: 令和5年 5月 1日～令和5年5月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	52.36 (トン /月)
汚泥(有機性)	307.83 (トン /月)
廃油	88.41 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	379.38 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	19.72 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	128.95 (トン /月)
廃発泡スチロール	7.36 (トン /月)
紙くず	9.57 (トン /月)
木くず	28.08 (トン /月)
繊維くず	32.53 (トン /月)
動植物性残渣	7.18 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	5.58 (トン /月)
廃酸	0.30 (トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	25.42 (トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	0.00 (トン /月)
焼却灰	2.39 (トン /月)
合計	1,095.06 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	熔融炉内の温度
測定位置	1号炉二次燃焼室	1号炉バグフィルター	1号炉煙道	二次燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

5月12日	-	-	-	-
-------	---	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	1号炉煙道				
排ガスの採取日	5月25日	5月25日	5月25日	5月25日	5月25日
測定結果が得られた年月日	6月20日	6月20日	6月20日	6月20日	6月20日
測定結果	0.027ng-TEQ/m ³ N	ND	ND	6ppm	68ppm
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	26.02
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	24.88

熔融スラグ発生量

数量(t)
194.56

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設] (令和5年4月度)

対象期間: 令和5年 4月 1日～令和5年4月 30日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	67.22 (トン /月)
汚泥(有機性)	143.38 (トン /月)
廃油	91.25 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	367.75 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	11.30 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	128.42 (トン /月)
廃発泡スチロール	5.23 (トン /月)
紙くず	7.12 (トン /月)
木くず	38.28 (トン /月)
繊維くず	19.03 (トン /月)
動植物性残渣	19.78 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	0.18 (トン /月)
廃酸	0.00 (トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	24.29 (トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	0.00 (トン /月)
焼却灰	0.00 (トン /月)
合計	923.23 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	熔融炉内の温度
測定位置	1,2号炉二次燃焼室	1,2号炉バグフィルター	1,2号炉煙道	二次燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

4月20日	4月21日	-	-	-
-------	-------	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫酸酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	2号炉煙道				
排ガスの採取日	-	4月18日	4月18日	4月18日	4月18日
測定結果が得られた年月日	-	5月12日	5月12日	5月12日	5月12日
測定結果	-	ND	ND	ND	78ppm
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫酸酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	25.87
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	30.67

熔融スラグ発生量

数量(t)
171.46